


## ベタ基礎の断面図が作成できない場合

文書管理番号：1174-01

### Q. 質問

基礎伏図でベタ基礎の断面図を作成したいが、右クリックメニューの選択項目に「断面図作成」が表示されない。

### A. 回答

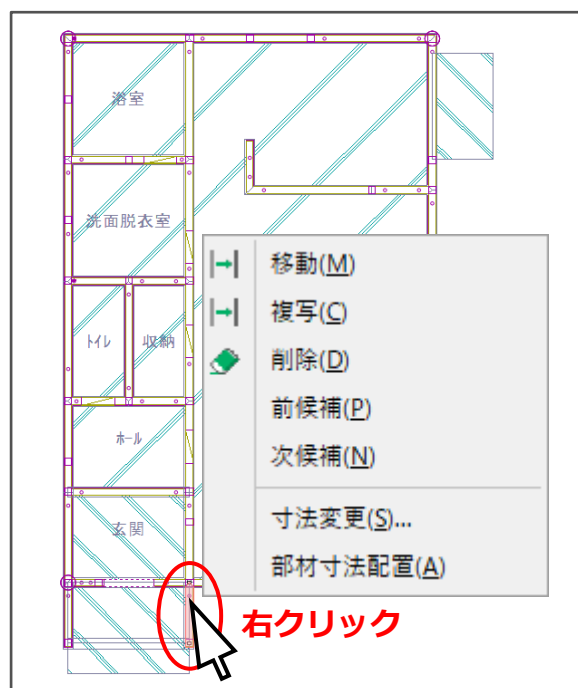
基礎の断面図は、 (基礎伏図)から作成します。

基礎の断面図の作成方法については、こちらをご覧ください。

[\[1147\] 基礎の断面図を作成する方法【基礎伏図】](#)

玄関ポーチやテラスなどに独立した袖壁があり、袖壁のベタ基礎の断面図を作成する際、ベタ基礎の「立ち上がり」を選択後、右クリックメニューの選択項目に「断面図作成」が表示されないことがあります。

ここでは、以下のような基礎伏図を例に、ポーチ袖壁のベタ基礎の「断面図作成」が表示されない場合の対処方法を説明します。

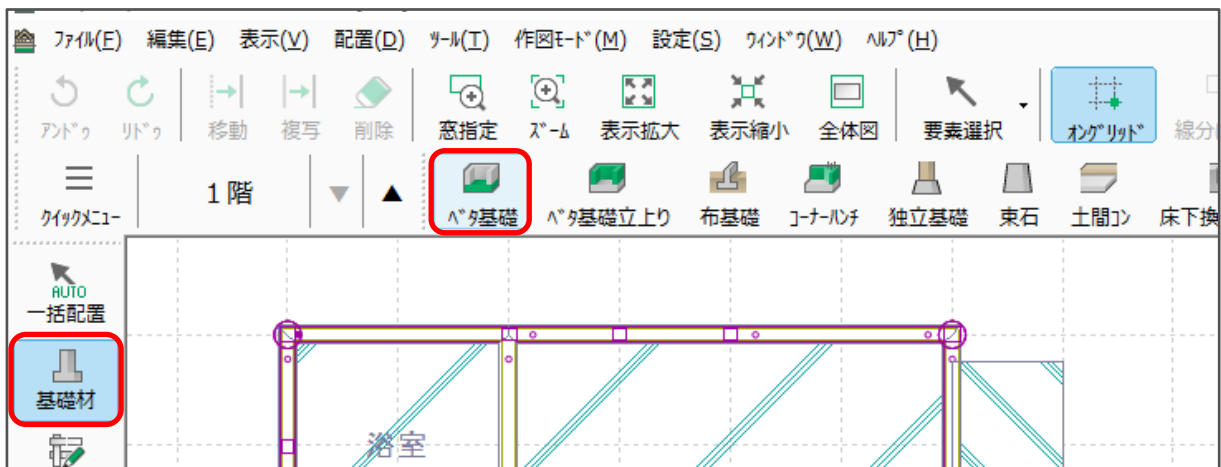


「断面図作成」が表示されない

ベタ基礎の断面図を作成するには、「 (ベタ基礎)+ (ベタ基礎立上り)」を入力する必要があります。  
 しかし、基礎材を (一括配置)で配置した場合、玄関ポーチやテラスなどに、独立した袖壁を配置しているような箇所では、袖壁に (ベタ基礎立上り)は配置されますが、 (ベタ基礎)ではなく (土間コン)のみ配置されます。そのため、右クリックメニューの選択項目に「断面図作成」が表示されません。  
 袖壁のベタ基礎の断面図を作成するには、土間コンの範囲に「ベタ基礎」も配置します。

## 操作手順

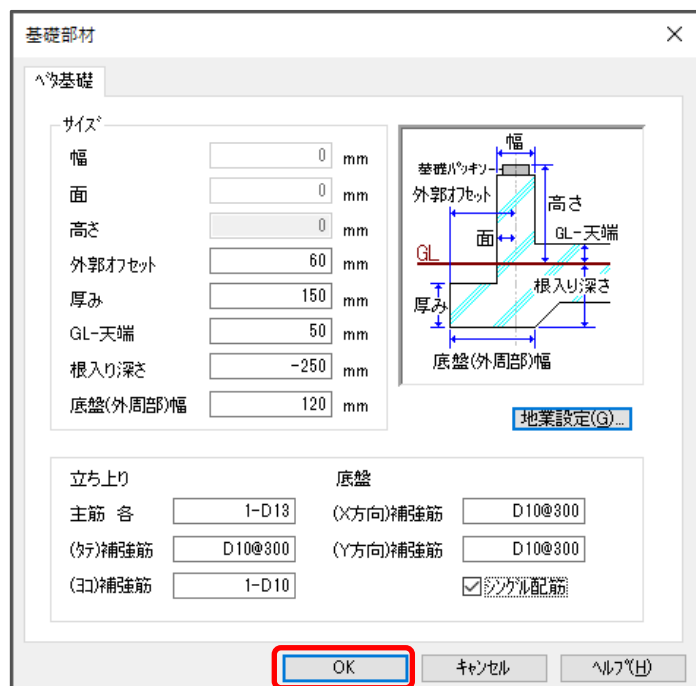
- ① (基礎伏図)で (基礎材)の (ベタ基礎)をクリック



\* 基礎部材の設定画面が表示されます。

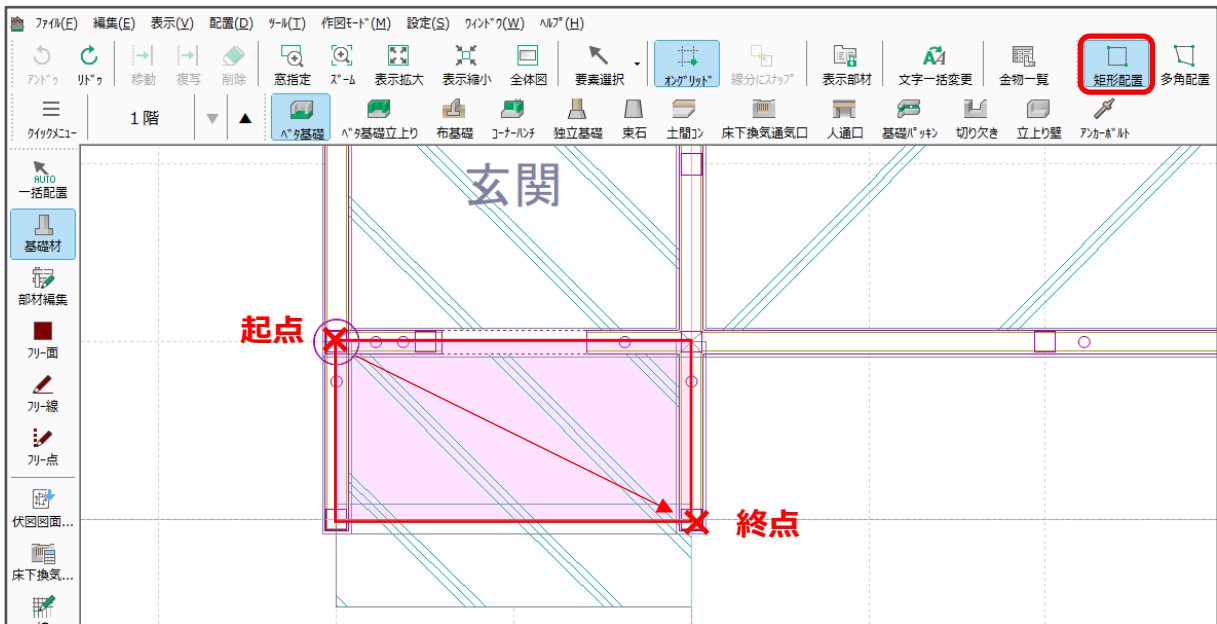
- ② 内容を確認し、「OK」をクリック

\* ベタ基礎の底盤にあたる部分を設定します。



③ (矩形配置)で、玄関ポーチにベタ基礎を配置

\* 指示した範囲にベタ基礎が配置されます。



④ (要素選択)で、玄関ポーチの袖壁部分の「基礎立上り」を選択後、右クリック

\* 右クリックメニューに「断面図作成」が表示されます。



\* インフォバーの表示から、「立ち上がり」が選択されていることを確認してください。

### 【参考】

← (要素選択)で選択した部材が、目的の部材ではない場合があります。

他の部材が選択された場合は、キーボードの[Tab]キーまたは右クリックメニューの「次候補」で、選択する部材を切り替えてください。

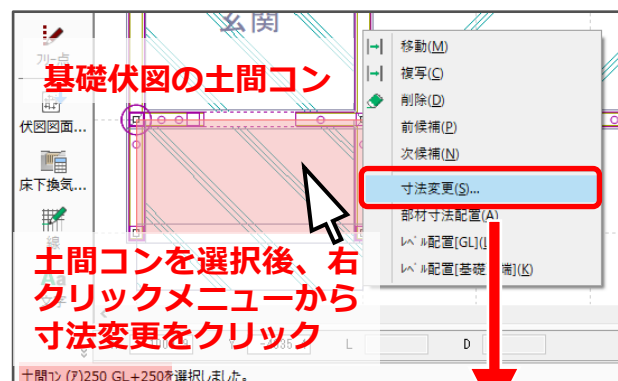
重なった位置にある別の要素の選択方法については、こちらをご覧ください。

[\[1106\] 重なった位置にある要素の選択方法](#)



### 参考：土間コンの厚みについて

(一括配置)で玄関ポーチに自動配置される土間コンは、 (付属品)の (ポーチ)で設定した「上端高さ」および「ポーチ厚み」が反映します。



自動配置された土間コンを選択し、右クリックメニューの「寸法変更」をクリックすると、基礎部材の設定画面が表示されます。

ベタ基礎の「GL-天端」の厚みにより、土間コンと重なる部分が生じる場合は、必要に応じて修正を行ってください。

また、地業設定についてもご確認ください。

ここでは、土間コンの厚みを「250」mmから「200」mmに、地業要素の出幅、各厚みは、それぞれ「0」mmとします。

